

《平成24年度 関町北小学校の教育に対する保護者アンケート・自由意見への 回答及び来年度の具体的な活動について》

自由意見及びそれに対する回答は省かせていただいています。

D. 来年度の具体的な活動について * 川順不同

* ご意見の有無にかかわらず、来年度は、これまでの活動をベースに、以下の事項を新規に行います。

東京都教育委員会言語能力向上推進校の2年目の活動として、国語科の授業の中で「言語力検定」を実施するとともに、日本漢字能力検定協会主催の「漢字検定」の会場校として活動いたします。

- ・言語力検定は4年生以上で、年1回実施します。新4年生は3年間の経年比較をしながら、お子さんの言語力の状況を把握するとともに、国語科の授業改善に役立てていきたいと考えています。受検料は一人1000円で、全員授業時間内に実施します。漢字検定は、希望者を募り、その数に応じて、校内の教室を受検会場にします。受検料の集金などは学校の教職員が担当しますが、受検会場の監督は保護者の方をお願いしたいと考えています。保護者の方のご協力があると、学校で問題集や辞書等を購入する補助をいただけるということです。漢字検定は年3回、日曜日の実施を考えています。

「宝島図書館」の充実のために、練馬区派遣の学校図書館支援員との効果的な連携をすすめます。

- ・本校の「宝島図書館」が、より一層子どもたちの読書活動に活用されるように、図書ボランティアや図書館開放の委員の方のお力をお借りしながら、学校図書館支援員の活用を図ってまいります。

子どもたちのコミュニケーションの力や豊かな人間関係を築く力をはぐくむために、ソーシャル・スキル・トレーニングの定期的な実施を練馬区に申請しています。

- ・今日の児童生徒の課題の一つとして指摘されている「よりよい人間関係を築く力」の育成のために、ただ今、来年度1年間のソーシャルスキルトレーニングの専門家の派遣を要請しています。派遣承認が得られれば、具体的な活動を検討してまいります。今年度実施してきた、構成的グループエンカウンターやセカンドステップの手法は今後も生かしてまいります。

平成24年度に現5年生を中心に構想を立ててきた「関北の森プロジェクト」を具体的に推進します。

- ・子どもたちが自然にふれながら、自然への愛情を深め、生命のあるものを大切にしようとする心情を育むため、今年度は5年生が総合的な学習の時間の中で、具体的なプランを考えてくれました。それをもとに、来年度は予算を付け、具体的に形に表していきたいと考えています。今冬の展覧会の時に子どもたちの作品も飾ることができると思います。

国語の授業で、近隣の専門家の方を招聘し「俳句教室」を、また、道徳の時間に、生命の大切さを学ぶために、ワンライフプロジェクトの方による各学年対象の「朗読会」(ふれあい月間中心に)を、特別活動の中で、実施学年は未定ですが、国際理解を深めるために「世界で一番大きな授業」(世界各国で、世界の現状等を一齐に学ぶ授業)を行います。

- ・本校の子どもたちが「みどりの俳句大賞」に多数出品し、賞もいただいていることを受け、その審査をされていらっしゃる方が俳句指導の協力をお申し出くださいました。また、今年度は4年生の二分の一成人式で誕生学アドバイザーの方に「生命のすばらしさ」についてお話いただきますが、来年度は、ほかの学年でも、道徳の時間などで、ワンライフプロジェクトの方による「生命尊重」のお話をさせていただこうと考えております。さらに、世界の現状を知り、自分にできることを考えるために、「世界で一番大きな授業」に参加し、子どもたちがユニセフや国際連合等の活動や世界に対する視野を広げる一助にしたいと考えています。

子どもたちの作文力の向上の一助として、「住みよい地球」作文、「ありがとう」作文、「社会を明るくする運動」作文への応募をほかの作文や図画の募集以上に学年に応じて推奨していきます。

- ・本校では、夏休み前に図画工作や作文などのコンクール等のお知らせをしておりますが、子どもたちの言語力向上のために、標記の作文には特に力を入れて子どもたちの参加を求めていると考えています。

発達障害等に関わる特別支援教育の充実に向けて、東京都のスクールカウンセラーが配置されます。

- ・心のふれあい相談員、巡回相談員、子ども家庭支援センター等との連携をより一層図ると共に、東京都から派遣されることに決まったスクールカウンセラーの力を子どもたちの支援に活用したいと考えています。

「学校地域合同防災訓練」の中で、近隣の高齢者施設、障がい者施設との連携を検討します。

- ・今年度行った「学校・地域合同防災訓練」の中で、保護者の方からいただいたご意見を生かし、近隣の施設との連携を図り、防災意識の一層の高揚を図ります。

NPO 法人：子ども・未来・宇宙の会や学校応援団の皆様のご協力のもとに行ってきた「宇宙の学校」を、平成25年度は1回増やし、年間に4回開催します。

- ・来年度は、「宇宙の学校」を年間4回に増やし、希望する子どもたちの参加機会を増やすことにしています。内容、日程については現在検討中です。

練馬区の施策である「小中一貫教育の推進」に向けて、関中学校との協議をさらに重ねていきます。

- ・本校では、関中生の職場体験の受け入れ、関中の生徒会長による講話、関中の先生による英語の出前授業、関中のウインドアンサンブルの演奏会など、すでに関中学校との連携を図ってきておりますが、「いつ、何が、どのようにできるか」等、さらに具体的に協議を重ねることにしています。

来年度に向けて、学級編制替えは新3年・新5年に対して行います。

- ・学級編制替えの方針については今年度当初にお示しをした通りです。これを受け、子どもたちの社会生活ゆえ、個々の課題は見られることもありますが、来年度に向けて、新3年・新5年の2学年以外で学級編制替えを必要とする特段の状況は見られませんので、標記の通りといたします。